

競 技 注 意 事 項

1. 本記録会は、平成27年度日本陸上競技連盟規則、並びに本大会規定により実施する。
2. トラック種目は、電気計時により全員計時する。
3. スタートはイングリッシュコマンドとし、不正スタートをした選手（チーム）は1回目で失格。
また、不適切行為は警告とし、2回警告を受けた選手（チーム）は失格とする。
但し、1年生においては、不正スタートを2回した場合に失格とする。
4. 走高跳のバーの上げ方は、下記の通りを基本とするが、組ごとのスタートの高さは協議して決定する。
男子（練習1m20） 1m25～1m70まで、5cmずつ 1m70以降、3cmずつ上げる。
女子（練習1m10） 1m15～1m45まで、5cmずつ 1m45以降、3cmずつ上げる。
5. 召集について
 - (1) 召集場所 本記録会では、全て競技開始場所へ現地集合とする。
トラック競技 種目ごとのスタート地点（リレーはオーダー記入を完了のこと）
フィールド競技 競技場所（ピット）
 - (2) 召集時刻
召集開始時刻 召集完了時刻
トラック競技 競技開始20分前 競技開始10分前
フィールド競技 競技開始30分前 競技開始20分前
 - (3) 時間繰上 トラック種目においては、競技の進行状況により競技開始時刻を繰り上げる場合があります。その際は、アナウンスにより連絡しますので注意してください。召集開始時刻より前に集合場所へ集まるようにして下さい。
 - (4) リレーオーダー リレー召集完了時刻の1時間前までに、本部席の用紙に走順を記入すること。
6. ナンバーカードは召集前に、100mスタート地点へ、各自でとりに行くこと（本大会のみの方法）。
7. 器具は、全て競技場備え付けの器具を使用すること。
8. スパイクシューズのピンは9mm以下のピン（走高跳は12mm以下）であること。
9. ウォーミングアップについて
 - ・ ウォーミングアップは、メイン競技場北側の補助競技場（サブトラック）を開放するので、安全に注意して利用すること。
 - ・ メイン競技場、補助競技場以外の公園敷地内での練習は行わないこと。
 - ・ ハードル競技練習は、サブトラックに大会本部で設置したハードルを使用してください。個人用ハードルの設置は認めません。
 - ・ 投てき種目の練習はメディシンボールの使用は認める（砲丸、円盤は使用しない）が、十分安全に注意してサブトラックで行うこと。
10. 応援は全てスタンドで行い、競技を行うトラックの場所へは競技をする時以外は降りてこない。
付き添いは認めない。
11. トラック種目でゴールをした選手がスタート地点へ戻る際は、メインスタンド裏、もしくはバックストレート側を通り戻る。本部席前や本部席後ろの通路の通行は一切認めない。
12. 各校において生徒のマナー（観覧・応援態度、競技中の態度、交通機関の利用等）の指導を徹底すること。
メインスタンド上の観客席を利用する学校は、特にスタンドの使用の仕方を徹底してください。
また、原則として、公園内野球場施設のスタンド下等に学校用ベンチをとることはしないでください。
13. 貴重品は各自で責任を持ち、忘れ物がないようにすること。
14. 競技中のケガや疾病については、応急手当は行いますが、主催者は一切その責任を負いません。
15. 更衣室の使用は、女子が更衣する時のみの利用とし、ベンチとしての使用は禁止します。
16. ゴミの処理について
各自が出したゴミは、各自の責任において家庭まで持ち帰り下さい。
各中学校は、競技場を出る前に必ず自校の使用したベンチ付近の清掃を行い、ゴミが残っていない状態を確認して下さい。